

ファミリーキッチン

ポコ ア ポコ  
**Poco a Poco**

オーナー 中山 伸二



家族連れでゆっくり料理を楽しんでほしいとの願いから、「ファミリーキッチン Poco a Poco（スペイン語で『ぼちぼち、少しずつ』の意）」と名付ける。兄と始めた居酒屋で創作料理をお客様に出して好評を得、もっと自由に好きな料理を提供したいとの思いから洋食店としての独立を考える。開業の相談に商工会へ通っていた時、新規創業者支援補助金の活用を薦められ、その交付認定の第1号となった。「開業できたのは、鮮魚商である父親をはじめ周囲の協力のおかげ」と振り返る。店内は清潔な白を基調に木材の

温かさを活かし、くつろげる空間を演出。「小さいお子様がいる家族にも気軽に来てもらいたい」と隠し部屋風の座敷も用意した。女性客やリピーターが多く、昼のランチも夜のコースも評判は上々だ。「一人で料理を作る苦勞もありますが、自分がイメージしていたお店の形になってきて楽しいですよ。細く長く続けていきたいですね」と中山さんは言う。自分がしてもらったことを子どもたちにもしてあげたいという、家族を大切にしている中山さんの想いがいっぱい詰まったお店である。

(岡野雅年)



Data  
〒656-2224 淡路市大谷834-2  
TEL 0799-70-4313  
営業時間 11:00~14:30(L.O.)  
17:30~20:30(L.O.)  
定休日 火

# 新規創業

## START A BUSINESS

地域経済を活性化させるためには、「新しい力」「若い力」は欠かせない。

今年度、淡路市で「新規創業者支援補助金」が創設された。淡路市商工会では「起業家支援セミナー」を開催し、新たに商売を始めたいという方々の開業実現に向けての支援を行っている。

そこで今回は、淡路市の「新規創業者支援補助金」の交付認定を受けられ、新たに淡路市で起業された方々を紹介する。

### 淡路市・新規創業者支援補助金事業

#### 対象者

市内で創業する計画があり、淡路市商工会の経営指導等により推薦を受けられる市内に居住する個人事業主または本店を置く事業主。

#### 助成内容

##### 初期投資支援

開店に必要な内外装工事や機械設備導入に係る経費助成  
対象経費の1/3以内（最高70万円）  
※工事等は市内施工業者に限る。  
※持家として購入し、改装等を行った場合は最高100万円。

##### 店舗等賃貸料支援

営業に必要な店舗の賃借料を助成  
賃借料の1/3以内を1年間  
（最高25,000円/月または30万円/年）

#### 条件

淡路市商工会開催の「起業家支援セミナー」の受講並びに淡路市商工会推薦の経営アドバイザーによる起業および経営に関する指導を受講すること。

#### お問合せ先

淡路市商工会 TEL 0799-62-3066  
淡路市商工労政課 TEL 0799-64-2524

# ヘアー アビゲイル HAIR ABIGAIL

オーナー 原野 健司  
店長 土平 美子



オーナーの原野さんの実家は淡路市で美容室を営んでおり、以前から後継者になることを漠然と考えていた。だが、父親も現役の美容師であり、お客様の信望も厚いため、『まずは自分のお客様を淡路島に作ろう』と2年前に独立・創業を決めた。

新規起業支援補助金のこと、オープンに向けて動き出している時にテナントの所有者に教えてもらい、すぐに商工会へ足を運んだ。「いろいろとタイミングが良かったんですよ」と、当時のことを振り返る。

いずれは父親の店を自分が継

ぎ、この店は店長に任せるつもりだという。

店内はシンプルでありながら、原野さんのこだわりである「お客様をワクワクさせる」工夫が随所に感じられる感性豊かな店に仕上がっている。

「スタッフの雇用など考えないといけない課題はたくさんありますが、自分次第で何でもできるのが創業のいいところ。来られたお客様が幸せな気持ちになる店にしたいですね。美容室同士のヨコのつながりも、どんどん広げていきたいんですよ」とこれからの夢を語ってくれた。

(藤村良男)



Data  
〒656-2131 淡路市志筑3111-38  
TEL 0799-62-2332 ※予約優先  
営業時間 10:00~20:00  
※土日祝は9:00~19:00  
定休日 月、第2・第3火



# ゲストハウス

# 花野

オーナー 花野 恵介



花野さんは洲本市で10年間、音楽バーを経営していたが、『子供と一緒に過ごす時間がほしい、子供達に安心できるものを食べさせたい』との想いから、家族の絆を深めながら人が集える場所としてこのゲストハウスをオープンした。

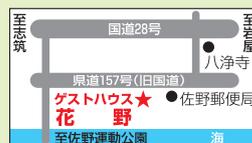
自分達で元電気店だという2階建ての古民家をリニューアル。宿泊施設は、床の間のある部屋や、裏庭を望める部屋など4部屋あり、縁側に座ってのんびりできる、田舎の懐かしい時間が味わえ、ゆっくりと落ちつける。

お客様に提供する料理の素材は、できる限り淡路島で採れたも

のにこだわっている。野菜は自家菜園で収穫したものや信頼できる農家から無農薬のものを調達。自分達で釣ってきた魚や地元漁師から直接仕入れた新鮮な魚をメインに有機・無添加の調味料で味付けし、手間はかかるが『体に優しく美味しいもの』を信条としている。

「子育て中のお母さん、仕事で忙しいお父さんにも、ゆっくりと休みに来てほしい。今の日本が忘れてい、時間にゆとりを感じる生活を思い出してほしいですね」と語ってくれた。

(岡 幸夫)



Data  
〒656-2212  
淡路市佐野1719-5  
TEL 0799-65-0807  
定休日 不定休

